

## 職場でも環境への負担を抑える行動を

### ねらい・目的



札幌市は、民生業務によるCO<sub>2</sub>の排出量比率が高くなっています。

そこで、職場から排出されるCO<sub>2</sub>の量を削減するために、多くのオフィスで共通に取り組みやすい「省エネ」「紙ごみ減量」「エコドライブ」を重点テーマに、“わかっているがなかなか取り組めない行動”を実践してもらうことをねらいとします。

### 取り組みの背景として

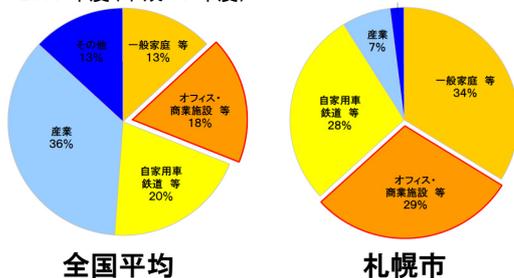


地球温暖化の原因であるCO<sub>2</sub>の排出量は、年々増加している。

2003年度(平成15年度)の日本のCO<sub>2</sub>排出量は、京都議定書の目標年度の1990年(平成2年)比で約13%増加しており、札幌市域で見ると、約23%増加しています。

#### 特に

CO<sub>2</sub>の排出状況  
2003年度(平成15年度)



札幌市の場合、「民生業務(オフィス活動)」からのCO<sub>2</sub>の排出量の割合が約3割であり、全国平均に比べて高くなっています。

#### そこで

職場で簡単にできる身近な取り組みから実践し、習慣となるよう継続することで環境への負担を抑え、民生業務部門のCO<sub>2</sub>排出量を削減させていきましょう。

### 取り組み項目(実施方法)



#### 省エネ

職場での“エネルギー消費量”を減らしましょう！

- 1 不要な照明の消灯、こまめな清掃を心がけましょう！
- 2 使用しない電気等の電源オフを心がけましょう！
- 3 空調の温度管理に気を配りましょう！

### 取り組み1

## 不要な照明の消灯、照明器具の定期的な清掃を心がけよう！

#### 具体例

- ・事務部門の昼休み時の消灯徹底
- ・業務中及び残業時の業務に支障の無い範囲での消灯
- ・日中、窓際の照度が十分得られる場合は、窓際照明の消灯
- ・未使用時の部屋の消灯
- ・照明器具の定期清掃

【ヒント】 ◇昼休みの1時間、会社で決めた場所の照明を毎日消す。それを3か月間継続する。3か月後、従来の電気料金との比較をする。  
◇会議等で多くの社員が使用する部屋の照明スイッチに『こまめに消灯』などの標語を目立つように貼る。

### 取り組み2

## 使用しない電気機器の電源オフを心がけよう！

#### 具体例

- ・最後に会社を出る人による電気機器等のスイッチオフの確認（照明、パソコン、コピー機、プリンター）
- ・テレビ、ビデオの主電源オフ（タイマー等に支障のない範囲で）
- ・外勤中、会議中におけるパソコンの電源オフ

【ヒント】 ◇定期的な「ノー残業デー」を設ける。  
◇省エネ行動を訴えかける「省エネポスター」の案を社内で募り、掲示することで、社員の取り組み意識を高める。

### 取り組み3

## 室内の温度管理に気を配ろう！

#### 具体例

夏は、冷房 28℃、冬は暖房 20℃に温度設定を統一する。

【ヒント】 クールビズ、ウォームビズを導入する。

(参考) 省エネルギーセンター「着衣の工夫と体感温度等の違い」

[http://www.eccj.or.jp/sensorial\\_temp/index.html](http://www.eccj.or.jp/sensorial_temp/index.html)

### ごみ減量

## 職場から出る“紙ごみ”を減らしましょう！

- 1 コピーは、必要部数の確認と、最少枚数の印刷を心がけましょう！
- 2 裏紙の再利用を徹底しましょう！
- 3 電子メールを積極的に利用しましょう！
- 4 紙の回収箱の効果的な設置を検討しましょう！

### 取り組み1

## コピーは、必要部数の確認と、最少枚数の印刷を心がけよう！

#### ポイント

- ・資料の印刷、コピーに関しては、必要な枚数を確認し、予備も含めて最小限の部数での印刷を徹底することにより、コピー用紙の無駄な使用を減らせます。

## 取り組み2

### 裏紙の再利用を徹底しよう！

- ・片面のみ印刷されている用紙は、内部文書やメモ紙等の用途で裏紙利用を徹底することにより、使用量の削減が図れます。

#### ポイント

<注意> 個人情報等重要な情報が記載されている文章は再利用しないこと。

## 取り組み3

### 電子メールを積極的に利用しよう！

- ・各社員が電子メールを利用できる環境にある場合は、可能な限り用紙による回覧や連絡等を電子メールで代用することで、用紙の使用削減につながります。

## 取り組み4

### 紙の回収箱の効果的な設置を検討しよう！

- ・裏紙として再利用、古紙として回収など、用紙サイズや種類に応じて、適切な場所に回収箱を設置する。

【ヒント】◇みんなで使うコピー機の横に、サイズ別の裏紙回収箱を集中設置する。

## エコドライブ

### エコドライブ 10 か条を実践してみましょう！

「エコドライブ」とは、自動車からの排出ガスをできるだけ少なくし、燃料消費を少なくすることで自動車の利用による環境負荷を少なくする運転方法です。

札幌市ではエコドライブを気軽に始められる「エコドライブ 10 か条」を推奨しています。

#### 【エコドライブ 10 か条】

- ①余分な荷物を降ろそう
- ②空気圧を適正に
- ③暖気はできるだけ短めに
- ④「急」のつく運転はしない
- ⑤経済速度で走る
- ⑥エアコンの使用を控える
- ⑦早めにシフトチェンジを
- ⑧アイドリングストップをする
- ⑨渋滞を招くような路上駐車をしない
- ⑩近いところなら、徒歩か自転車で

エコドライブ10か条	節約できるガソリン量	金額
余分な荷物を降ろす(10kg分)	2.5%	263円
空気圧を適正に保つ	23.0%	2,415円
履機運転はできるだけ短めにする(1日4分)	21.0%	2,205円
「急」のつく運転をしない(1日10回)	51.0%	5,355円
経済速度で走る(100km走行を80km走行に)	13.2%	1,386円
エアコンの使用を控える(1日5分)	21.3%	2,236円
速めにシフトチェンジする(1日1分のエンジンブレーキ)	5.0%	525円
アイドリングストップをする(1日10分)	51.0%	5,355円
1年間で節約できるガソリン量	188.0%	19,740円

※参考：札幌市「はじめよう、エコドライブ」パンフレットより

※排気量2000cc、平均燃費12km/lの車の場合

エコドライブ 10 か条のうち上記の8か条を実施すると、1年間で2万円近くもお得。CO<sub>2</sub>も約430kg削減できます。

(参考) 札幌市 環境保全のページ「エコドライブのすすめ」

[http://www.city.sapporo.jp/kankyo/zidousya\\_kankyo/ecodrive/index.html](http://www.city.sapporo.jp/kankyo/zidousya_kankyo/ecodrive/index.html)

#### 取り組み事例 1

### 北海道ガス株式会社：地域とともに歩み、地域での取り組みが地球規模の環境保全にも寄与すると信じる

- 風倒被害地区での植樹活動（森林の保護再生）  
2006年度(平成18年度)は野幌森林公園に加え、七飯町のカリマ国有林で植林を行い、これまでに約2ヘクタールの森林にトドマツ、ミズナラなど約3300本の苗木を植えている。
- みんなで止めよう温暖化（チーム・マイナス6%）  
「チーム・マイナス6%」に参加し、夏期のクールビズ冷房設定温度は28℃、冬期のウォームビズ暖房設定温度は20℃にしてエネルギー消費を抑え、CO<sub>2</sub>排出量削減に寄与、アイドリングストップ、節水、節電などの省エネルギーにも取り組んでいる。
- 環境教育への人材派遣（北ガスGパワーズ）  
各種環境イベントや小学校などへ「北ガスGパワーズ」を派遣し、サイエンスショーによる環境教育を実践している。
- 食を通じて環境を考える（エコ・クッキング教室）  
環境について考えながら、料理を楽しく学ぶ「エコ・クッキング講座」を開講。小学校のPTAと提携した「親子エコ・クッキング講座」や、行政、各種団体にも対象範囲を広げ多くの人々に料理づくりの楽しさを体験してもらっている。  
(詳細) <http://www.hokkaido-gas.co.jp/index.html>

#### 取り組み事例 2

### リコー北海道株式会社：全社をあげて「環境経営」を実践

- 全社をあげた“自らの実践”としては、オフィスの省エネ、廃棄物削減、ごみゼロ、グリーン購入、業界および地域での環境活動など幅広く活動している。
- 「省エネルギーの促進」と「省資源・リサイクルの促進」の2つの目的を明確化し、毎年度2か月間の期間で数値目標を具体的に設定して取り組んでいる。“仕事への取り組みを工夫することが環境貢献につながる”と考えている。
- 具体的な取り組みの一例
  - ①ISO14001を取得しているため、全社員に毎年1回、環境行動の目標を理解させ共有化を図っている。また、全員が「エコノート」を所有し、環境への意識と行動を徹底している。
  - ②エコドライブ実践のため、半分だけ給油する「半タン」を実践。営業車は車重を軽くし環境負荷を軽減するという配慮である。余計な荷物を載せないことが徹底され、走行ルートも無駄がないか、きめ細かく効率よく仕事しながらの省エネが徹底されている。
  - ③地域との関わりとしては、樽前山など道内各地での継続的な植樹など数多く行っている。(詳細) <http://www.r-hokkaido.ricoh.co.jp/>

#### 取り組み事例 3

### 株式会社アレフ：エネルギーや資源を大切に使うための取り組み

- 省エネ設備を新店舗に標準導入。新築の店舗には、自動照明、自動水洗トイレ、節水機器、省エネ空調機など実証効果の高い省エネ設備を全て標準仕様として導入している。
- エコ検針を毎週実施。エコ検針とは店舗、工場などで、電気・ガス・水道メーターなどを毎週検針する取り組み。これにより使用料を社員が認識し、使いすぎなどを抑制する。また漏水の発見などの早期発見にもつながるため、機器類の保守管理にも役立っている。
- 雨水も無駄にせず有効利用。各店舗の敷地内に雨水貯水タンクを設置して、貯めた水をトイレの流し水などに利用している。
- ユニフォームをリサイクル。古くなったユニフォームは、本社で回収しリサイクル業者を通じて、マットや軍手として再利用している。  
(詳細) <http://www.aleph-inc.co.jp/>

#### 取り組み事例 4 株式会社近藤商会：社員全員でエコライフ宣言！

- オフィス機器販売を行っている近藤商会は、2006年(平成18年)5月から社員全員で、環境への取り組みを開始した。事務所内では、徹底した節電などを行っている。
- ・ 営業部署のフロアでは、社員のいない日中はパソコン、照明などの電源を全ておとす。
- ・ 社内改修の際に、照明の配線を細かく区切り、使用していない箇所の照明を消すことができるようにした。
- ・ ごみや古紙の分別を徹底する。
- ・ ディーゼルエンジンの営業車は全て廃止した。

#### 取り組み事例 5 中川保険事務所 中川さん：家庭でも事務所でもエコライフ

- 新聞の広告を見たのをきっかけに環境への取り組みを開始した。保険代理店を経営しているが、もともと環境への意識が高かった。  
〔具体的な環境行動〕
- ・ 営業活動の一部を自転車で行う。
- ・ 事務所でのコピーは裏紙を使う。
- ・ 昼休みには消灯する。
- ・ 事務所内で出た牛乳パックをリサイクルする。
- ・ 茶殻などはコンポストで堆肥にする。

### 取り組み効果



#### 効果 1 経費の削減につながります

社員全員の「省エネ」「紙ごみ減量」意識を高め、行動に移すことで、経費の削減につながります。

《札幌市役所での取り組み事例》

札幌市の事務事業では、電力消費がCO<sub>2</sub>の排出源の大半を占めていますが、2003年度(平成15年度)にISO14001を取得後、電力消費量の削減等に努めています。その結果、1999年度(平成11年度)と2005年度(平成17年度)を比較するとCO<sub>2</sub>排出量は13.7%減少し、経済的には約16億4千万円の削減効果が出ています。

(詳細) 札幌市環境マネジメントレポート

[http://www.city.sapporo.jp/kankyo/management/ems\\_jigyosha/report.html](http://www.city.sapporo.jp/kankyo/management/ems_jigyosha/report.html)

#### 効果 2 自社のイメージUPにつながります

取り組んでいる環境活動の様子PRすることで、「環境にやさしい企業」というイメージアップにつながります。

環境報告書やCSRレポートについては、札幌市環境プラザでご紹介しています。

## 他のプログラムとのつながり



### ■省エネ大作戦（家庭・地域・職場編）

家庭でのエネルギーの使い方を振り返り、簡単にできる省エネに取り組む。

### ■『ごみ』と『資源』の再発見（家庭・地域・職場編）

地域ぐるみで集団資源回収などのごみ減量に取り組み、行動を定着させる。

## 参考資料等



### 《行動目標自己チェック表》環境保全行動計画マニュアル(札幌市)

[http://www.city.sapporo.jp/kankyo/management/ems\\_jyorei/manual.pdf](http://www.city.sapporo.jp/kankyo/management/ems_jyorei/manual.pdf)

下表は「行動目標自己チェック表」（マニュアルP80）の一部を抜き出したものです。参考としてお役立てください。

行動目標	行動計画	4月	5月	6月
二酸化炭素排出量を削減する	昼休み及び残業時の不要な照明を消す			
	更衣室、書庫、会議室等の不要な照明を消す			
	昼休みや外勤等で使用していないOA機器の電源を切る			
	退社時にはパソコン・ワープロ等の電源プラグを抜く			
	コピー機は節電モードで使用する			
	テレビ、ビデオ等は主電源を切る			
	近い階はエレベータを使用せず、階段を使う			
	ブラインド・カーテン等の適切な使用により冷暖房負荷を軽減する			
	○の数／○×の合計数			
水の使用量を削減する	手洗い、給湯利用時に節水を励行する			
	洗車時に節水を励行する			
	○の数／○×の合計数			
紙の使用量を削減する	添付資料は最小限に抑える			
	両面コピーを徹底する			
	ミスコピーを減らす			
	ミスコピーの裏面を使用する			
	電子メールを積極的に利用する			
	○の数／○×の合計数			